

令和 8 年度医学部（地域枠）臨時定員について

1 令和 8 年度の医学部臨時定員について

令和 7 年 1 月 21 日の「第 9 回医師養成過程を通じた医師の偏在対策に関する検討会」において、医師多数県については、原則として令和 7 年度臨時定員地域枠に 0.8 を乗じたものとした上で調整を行うとされた。

本県においては、令和 6 年度第 3 回沖縄県地域医療対策協議会（R7. 3. 24 開催）にて、「令和 8 年度医学部地域枠については、琉球大学に恒久定員の増を要望するとともに、臨時定員については引き続き国へ要望する」との方針のもと、11 名を要望。

厚生労働省医政局医事課及び文部科学省高等教育局医学教育課のヒアリングを経て、令和 7 年 7 月 29 日付け事務連絡にて、地域枠に係る臨時定員増員申請可能数は 10 名までとの通知があった。

2 本県における令和 8 年度医学部臨時定員の配分の算出方法について

- (1) R7 臨時定員から R6 臨時定員に 0.2 を乗じた数を減算。
- (2) 恒久定員 100 名あたり、恒久定員内地域枠を 4 名以上設置している県については、R6 臨時定員に 0.1 を乗じた数を復元。
- (3) さらに、①若手医師（35 歳未満医師）の割合が全国下位 1/2 の場合、②高齢医師（75 歳以上医師）の割合が全国上位 1/2 の場合、R6 の臨時定員に 0.1 を乗じた数を復元。

$$\text{沖縄県} \left\{ \begin{array}{l} (1) \quad 11 - (12 \times 0.2) = 9 \text{ 名} \\ (2) \quad 12 \times 0.1 = 1 \text{ 名} \\ (3) \quad \text{沖縄県該当なし} \end{array} \right.$$

よって、沖縄県の令和 8 年度の臨時定員は、(1) 9 名 + (2) 1 名 = 10 名となる。

3 令和 9 年度以降の方針について

入学定員に関する令和 9 年度以降の方針については、医師養成課程を通じた医師の偏在対策等に関する検討会等における議論の状況を踏まえて検討し、別途通知するとされている。

4 今後の対応について

- (1) 令和 6 年度第 3 回沖縄県地域医療対策協議会（R7. 3. 24 開催）での協議を経て、琉球大学へ恒久定員内地域枠の 13 名の増を要請した。琉球大学においては、令和 8 年度の恒久定員内地域枠を現行の 5 名から 7 名へ増員し、令和 6 年度並みの地域枠計 17 名を確保する検討を進めている。

（恒久定員内地域枠 7 名 ＋ 臨時定員地域枠 10 名 ＝ 計 17 名）

- (2) 令和 9 年度以降の地域枠については、琉球大学及び県の双方で協議の上、検討を進める。